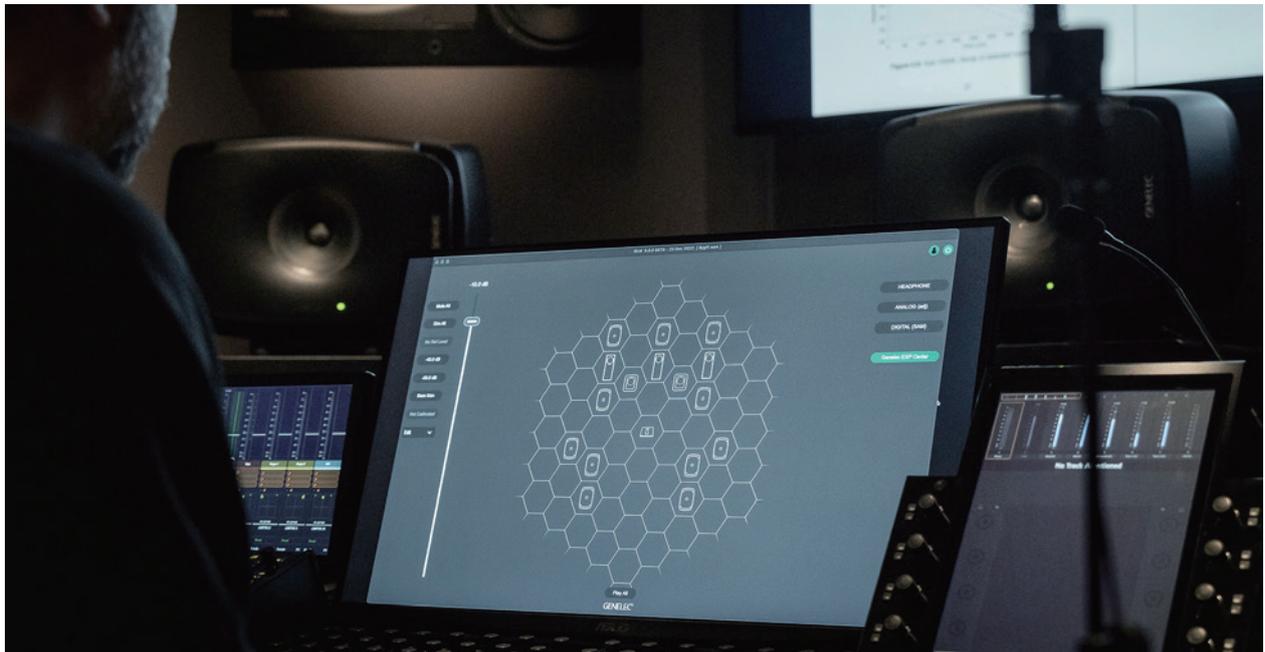


Press Release

**室内音響レポート、ヘッドホン・モニタリングなど機能を拡充
「GLM 5.2」日本語ドキュメントを公開**

株式会社ジェネレックジャパン（代表取締役：村井幹司、本社：東京都港区）は、フィンランドのスピーカー・ブランド、Genelecが開発するSAM™（Smart Active Monitor）シリーズ・スピーカーのセットアップ／キャリブレーション／コントロールを一括して行うことのできるマネージメント・ソフトウェア「GLM™（Genelec Loudspeaker Manager）」の最新バージョンとしてリリースされた「GLM 5.2」の各種日本語ドキュメントを公開しました。

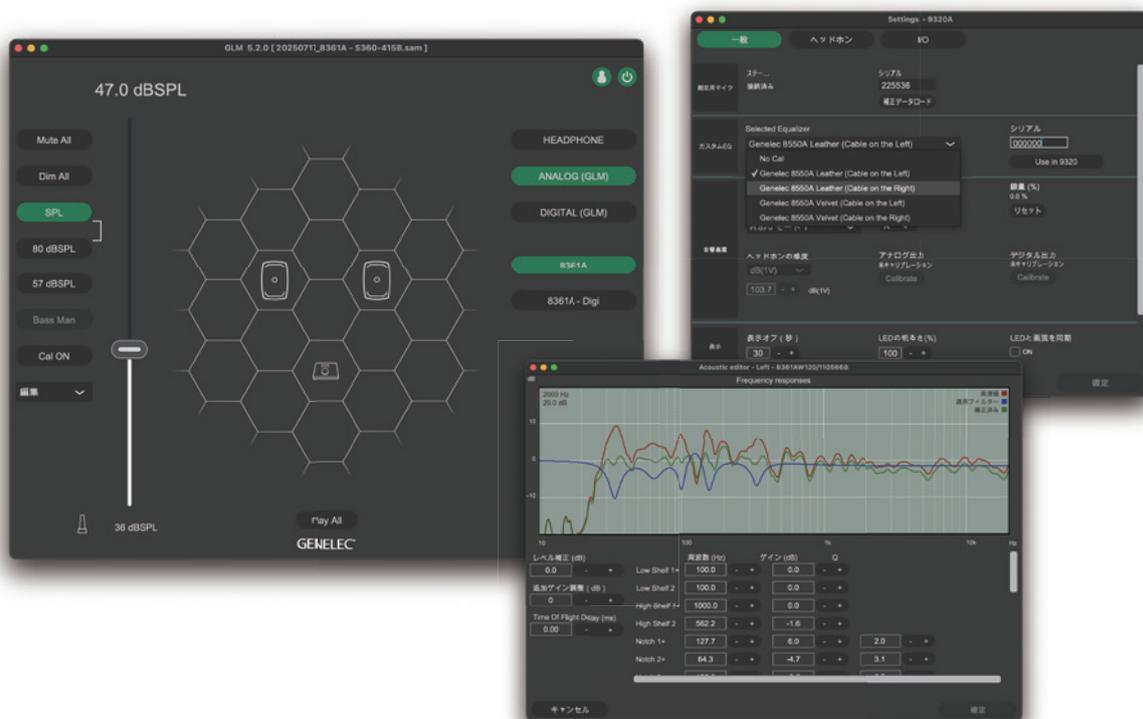


GLM 5は、Genelecが提唱するオーディオ・モニタリング・エコシステム「UNIO」の中心を担うソフトウェアとして、設置場所に対してスピーカーを即座に最適化する強力なオート・キャリブレーションや、様々なスピーカー・レイアウトへの瞬時の切り替え、各スピーカーのミュート／ソロ、レベル・コントロールなどの直感的に操作できるモニター・コントローラーとしての優れた機能性を備えたソフトウェアです。また、Genelecのスピーカーと同じくフィンランドを代表する工業デザイナー、ハッリ・コスキネンと共同でデザインされた9320A SAM リファレンス・コントローラーと強力に連携。GLM 5のメイン画面を踏襲したユーザー・インターフェースを備えた9320Aを使用することで、バックグラウンドでGLM 5が動いている場合でもグループ切り替えやMute / Dim、レベル調整など目的の機能を迷うことなくコントロールすることができます。付属する本社工場でひとつひとつ校正されたマイクロホンを使用することで、スピーディかつ高精度なキャリブレーション機能にアクセスすることも特徴です。

新しいバージョンとなるGLM 5.2では日本でも近日発売予定のパーソナル・モニタリング・システム「UNIO PRM」、そして個人ごとに異なるHRTF(頭部伝達関数)を使用することで完全にパーソナライズされたヘッドホン・モニタリングを実現するAural IDへの完全対応を始め、室内音響を詳細にレポートするGRADEレポートの強化など、多くの改善と新機能を実装しています。GLM 5.2は、スピーカーからヘッドホンまで、ユーザーそれぞれの環境に最適化されたオーディオ・モニタリング環境を、これまでにないレベルでシームレスに実現できるソフトウェアとして大きく進化を遂げました。

詳細はジェネレックジャパンにお問い合わせください。

GLM 5.2



■ 詳細ページ URL

www.genelec.jp/glm/

■ システム要件

Windows 10 - 11 (64bit)、macOS 10.11 - 15.0.x

※ GLM 5.2 に関する詳細は、[リリース・ノート](#)をご参照ください。

■ GLM 5.2 入手方法

GLM 5.2 のソフトウェア・ダウンロードおよび GLM オペレーティング・マニュアルは、[MyGenelec \(my.genelec.com\)](#) よりダウンロードいただけます。

MyGenelec へのアクセスおよび各種ファイルのダウンロードには、無料のユーザー・アカウントの作成、および簡単な個人情報の登録が必要となります。アカウント作成後、MyGenelec にログインし、「ソフトウェア」タブから「GLM」にアクセスしてください。MyGenelec へのアカウント作成方法、日本語メニューの表示方法は、www.genelec.jp/register-products/ をご参照ください。

※ GLM ソフトウェアの使用には、Genelec の SAM および SAM サブウーファーと、測定用 マイクロホンが付属する GLM Kit(8300-601) または 9320A SAM リファレンス・コントローラーが必要です。GLM Kit および 9320A は、付属の USB ケーブルで Mac または Windows PC と、LAN ケーブル (各モニターに付属) で お使いのモニターに接続して使用します。



▲ GLM Kit (8300-601)



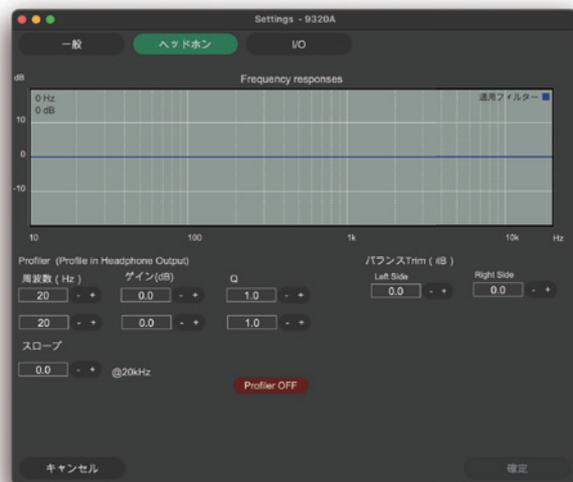
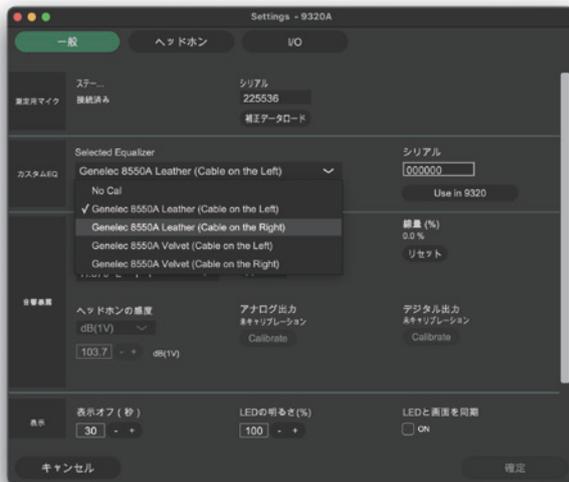
▲ 9320A SAM リファレンス・コントローラー

GLM 5.2 の新機能

これまでにない「リファレンス・ヘッドホン・モニタリング」を実現
「UNIO PRM」への完全対応



GLM 5.2 は近日日本発売予定の UNIO PRM に完全対応。UNIO PRM を構成する 9320A SAM リファレンス・コントローラーの設定を GLM 経由で行うことができます。8550A リファレンス・ヘッドホンを使用する場合は、イヤープッドの種類やケーブル挿入のチャンネル、さらに個体ごとに特性を管理したシリアルナンバーを入力することで、Genelec の SAM (Smart Active Monitor) を使用する際と同様にキャリブレーションされたニュートラルなサウンド再生を可能とします。



また、単品でも販売される 9320A SAM リファレンス・コントローラーは、8550A 以外のヘッドホンを組み合わせることも可能です。その際も GLM ソフトウェアから設定画面にアクセスし、ヘッドホンに合わせて 9320A の出力を EQ でコントロールすることができます。なお、ヘッドホンの設定は 9320A のグループプリセットごとに個別に設定／保存ができることも特徴です。

GLM 5.2 はスピーカーでもヘッドホンでも、最適化されたモニタリングを実現するソフトウェアへと、大きな進化を遂げています。

